

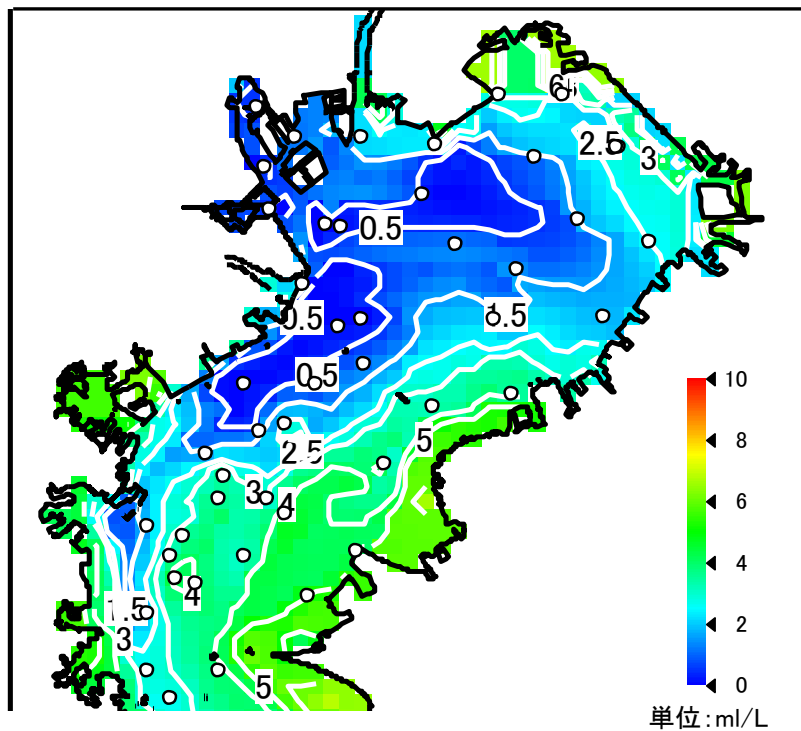
貧酸素水塊速報 (2016年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 ○ 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター ○ 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 (国) 国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成28年7月26日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

貧酸素水塊は、沿岸部を除く内湾北部のほぼ全域に分布しています。北西部と川崎沖には溶存酸素量0.5ml/Lを下回るほぼ無酸素状態の水塊があり、この水塊の動きには引き続き注意が必要です。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量(DO)の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水塊
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	